

令和4年度 ふるさと村上応援寄附金の活用事業について

心温まるご寄附を賜り誠にありがとうございました。
一例ではありますが、寄附金の活用先の事業について報告します。

令和4年8月大雨災害支援事業

令和4年8月3日からの大雨により各所で土砂災害、浸水被害、道路崩壊などの甚大な被害を受けました。

土砂や流木の撤去などの復旧作業、被災者の方々の生活支援等、5年間を見込む復興活動に今も取り組んでいます。



(R4. 8. 4撮影 田んぼに流れ込んだ土砂の様子)



(R5. 7. 3撮影 青々と稲が育つ様子)



(R4. 8. 4撮影 水害直後の小岩内集落の様子)



(R5. 7. 3撮影 復旧作業にあたる事業者が事務所を設置)

令和4年12月大雪災害支援事業

令和4年12月、連日の大雪により倒木や電線の断線が多発し、複数個所で道路通行止めや長期の停電が発生するなど、市民生活に大きな支障が生じたため、倒木撤去、除雪作業などを行いました。



学校ICT関係機器の整備事業

高度情報化社会に対応した教育環境づくりや、時代の変化に適應できる心身の育成を図るため、学校ICTを活用した教育環境の整備を進めています。



今後も皆様からいただいた寄附金を有効に活用させていただきます。
引き続き村上市を応援いただきますようよろしくお願いいたします。